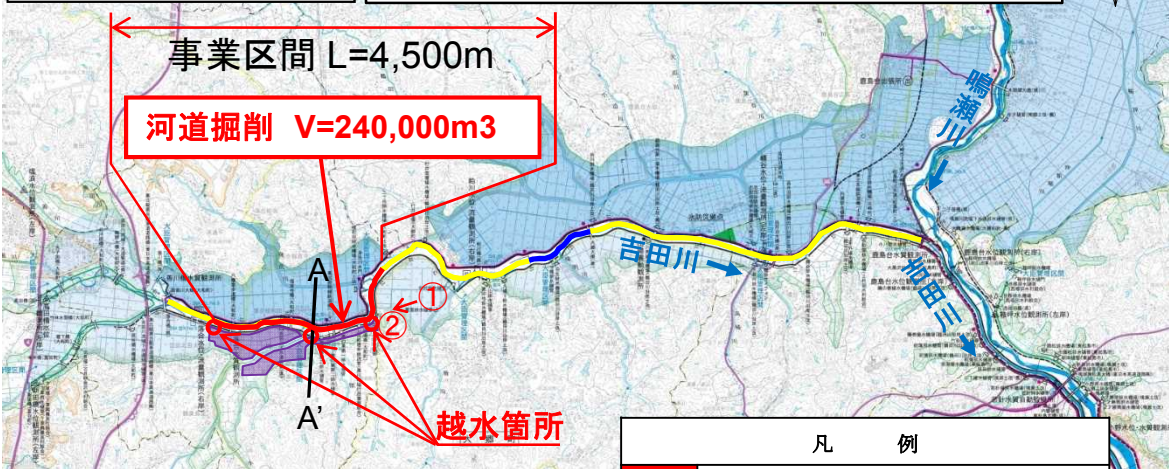
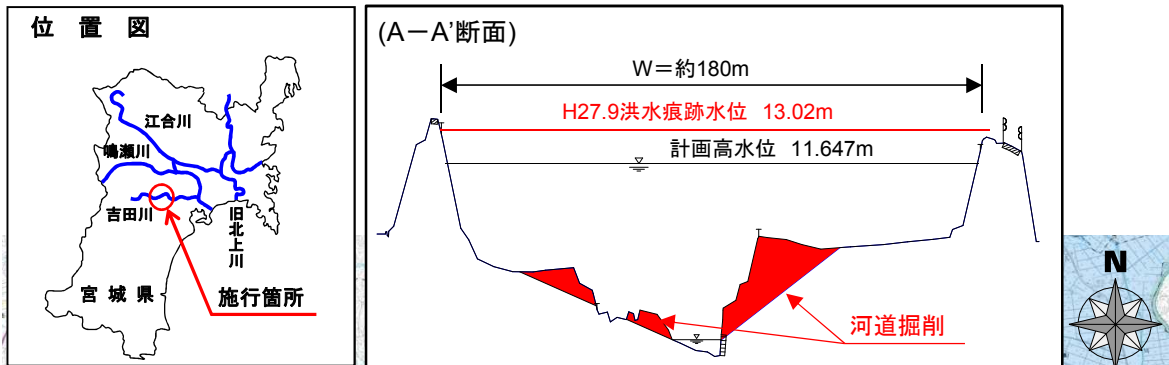


# (1) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(鳴瀬川水系 吉田川) <small>ナルセガワ ヨシダガワ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	宮城県黒川郡大郷町土橋～黒川郡大和町鶴巣北目大崎地先 <small>クロカワゲンオオサトチョウツチハシ クロカワゲンタイワチョウツルス キタメ オオサキ</small>		
事業費	2,100(百万円)	国費	2,100(百万円)
内容	平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により、鳴瀬川水系吉田川では、大和町鶴巣 <sup>オオダイラ</sup> 平地先にて、越水による家屋浸水被害が発生した。 今後の豪雨に対して、再度の家屋浸水を防止するため、推進費を活用し、緊急に河道掘削による対策を講じることにより、住民の安全・安心を確保する。		



平成27年9月 関東・東北豪雨 浸水範囲

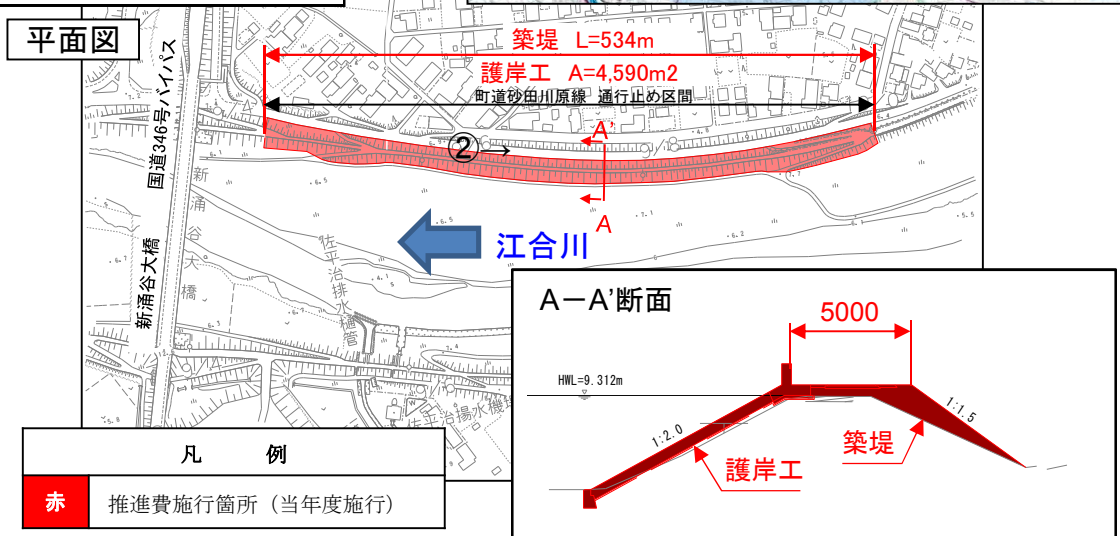
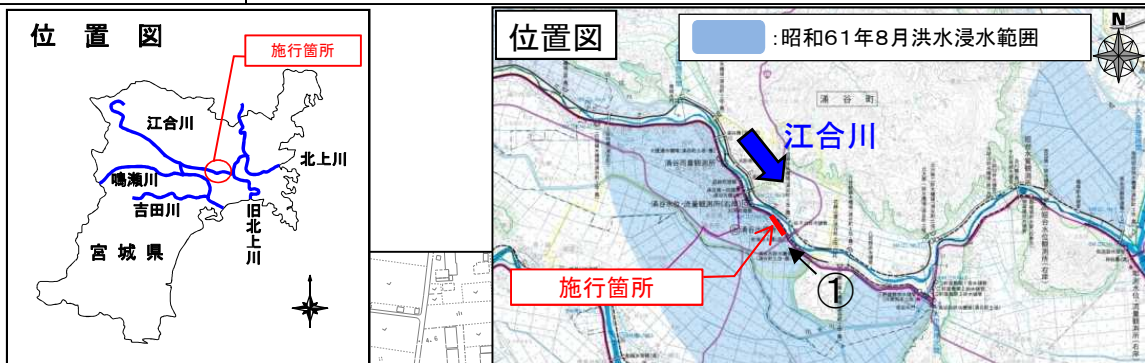
昭和61年8月洪水浸水範囲

凡 例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
青	当初実施箇所(当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定



## (2) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	キタカミガワ エアイガワ 河川改修事業(北上川水系 江合川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	トオダグン ワクヤチョウ スナタマエ 宮城県遠田郡涌谷町砂田前地先		
事業費	250 (百万円)	国 費	250 (百万円)
内 容	平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により、北上川水系江合川では、涌谷町砂田前地先にて、越水による浸水被害で町道の通行止めが発生した。今後の豪雨に対して、再度の浸水を防止するため、推進費を活用し、緊急に築堤および護岸工による対策を講じることにより、住民の安全・安心を確保する。		



凡 例	
赤	推進費施行箇所 (当年度施行)

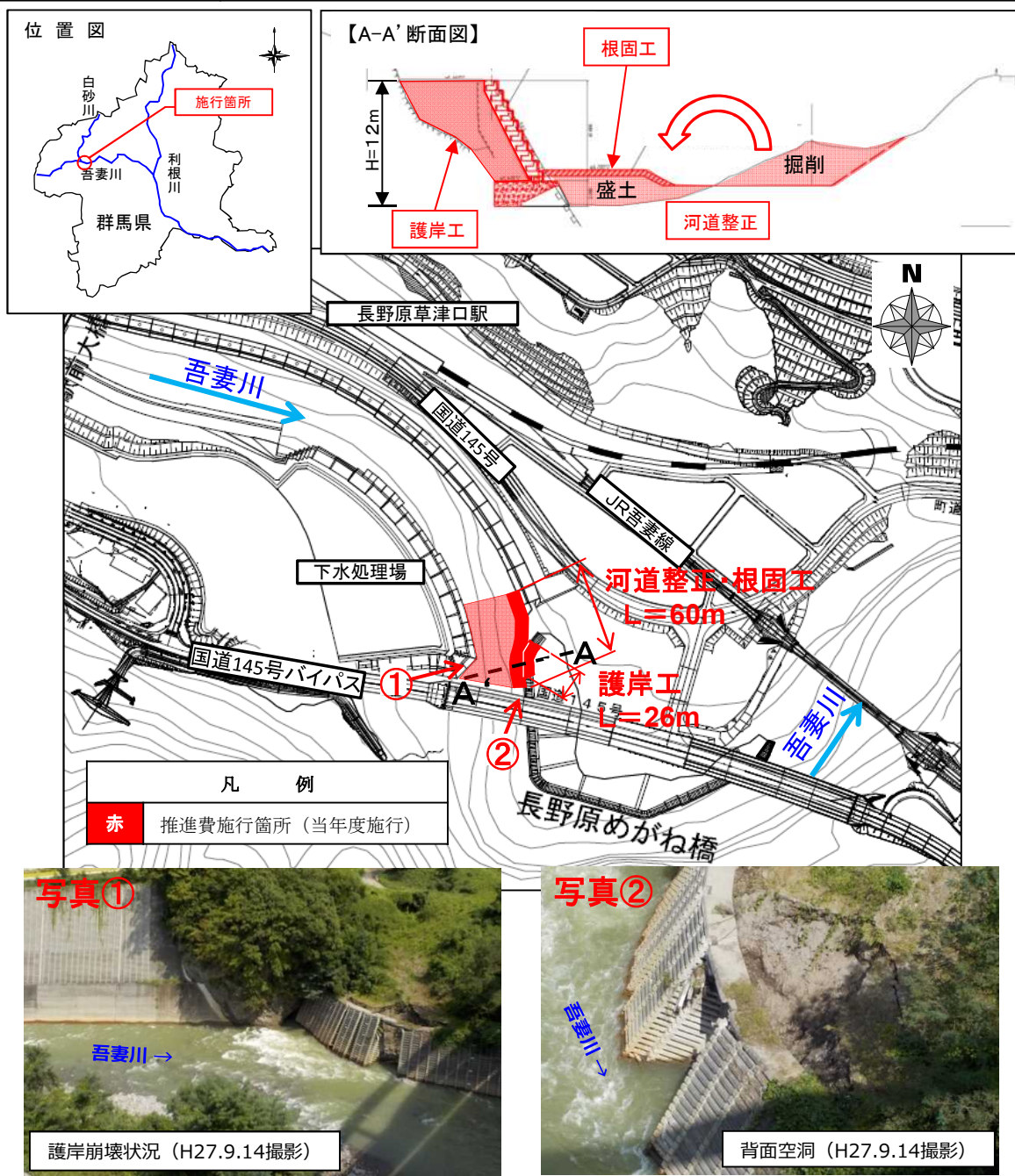






#### (4) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

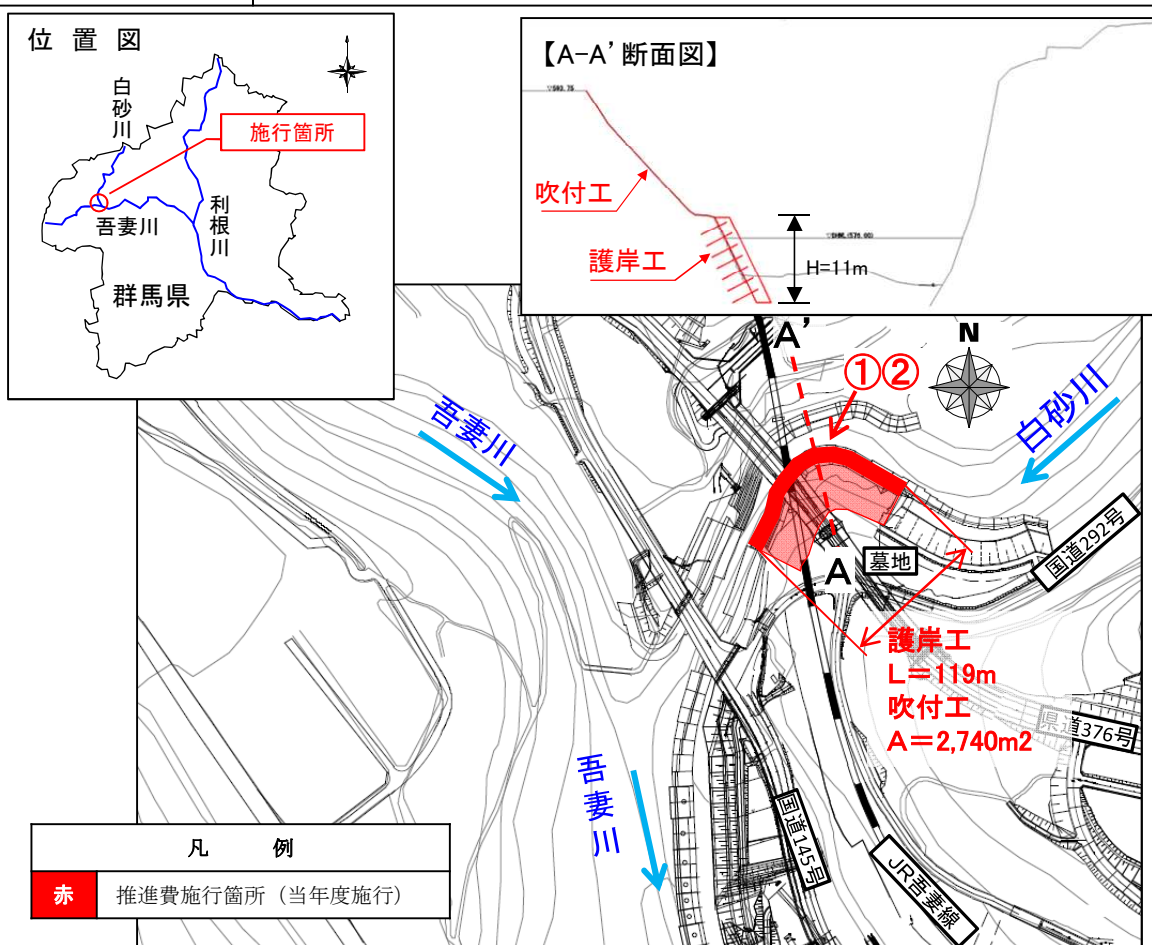
事業名	トネガワ アガツマガワ 河川改修事業(利根川水系 吾妻川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	アガツマGUN ナガノハラマチ オオアザナガノハラ 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原地先		
事業費	90 (百万円)	国 費	90 (百万円)
内 容	平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系吾妻川では、長野原町長野原地先にて、洪水により河床が洗掘され護岸の崩壊が生じた。 今後の豪雨に対して、さらなる護岸崩壊による被害拡大を防ぐため、推進費を活用し、緊急に護岸工や根固工による対策を講じることにより、住民の安全・安心を確保する。		





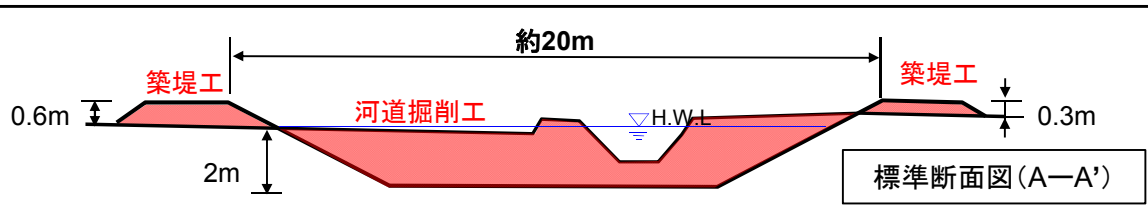
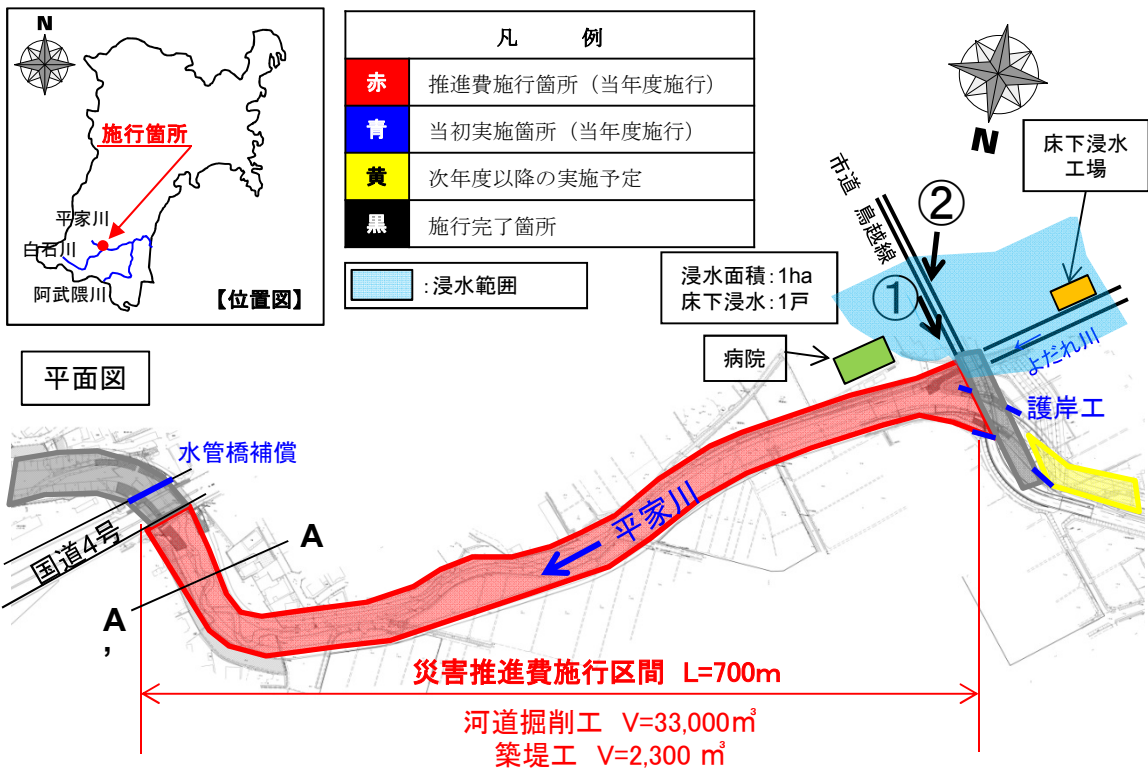
## (5) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ シラスナガワ 河川改修事業(利根川水系 白砂川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	アガツマゲン ナガノハラマチ オオアザナガノハラ 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原地先		
事業費	423 (百万円)	国 費	423 (百万円)
内 容	平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系白砂川では、長野原町長野原地先にて、洪水により河床が洗掘され護岸の崩壊が生じた。今後の豪雨に対して、さらなる護岸崩壊による被害拡大を防ぐため、推進費を活用し、緊急に護岸工による対策を講じることにより、住民の安全・安心を確保する。		



## (6) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

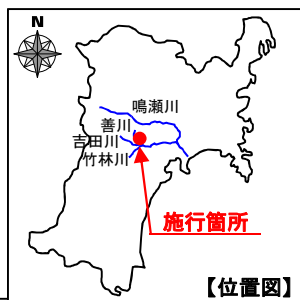
事業名	アブクマガワ ヘイケガワ 河川改修事業(阿武隈川水系平家川)		
事業主体	宮城県		
施行地	カッタゲン ザオウマチ ミヤ 宮城県刈田郡蔵王町宮地先		
事業費	200 (百万円)	国費	100 (百万円)
内容	平成27年9月10日から11日に発生した関東・東北豪雨により、阿武隈川水系平家川では、白石市白鳥地先にて、河川の流下能力不足のため河道から溢水し、浸水被害や市道の通行止めが生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工及び築堤工を行うことで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。		





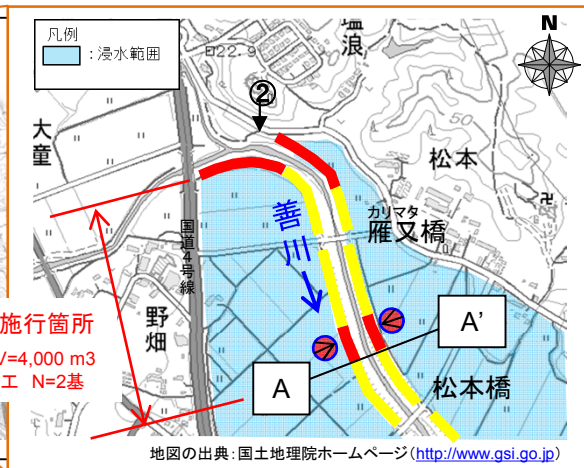
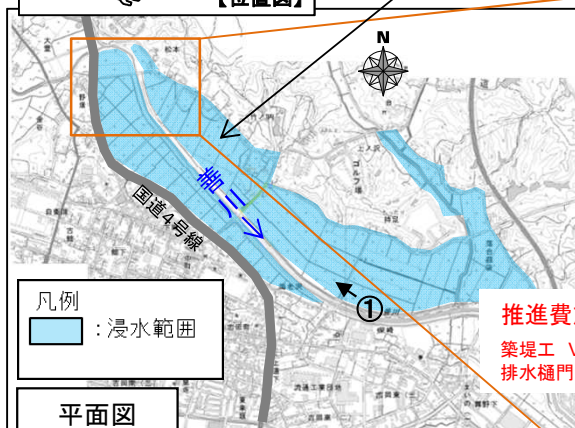
## (7) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	ナルセガワ ゼンカワ 流域治水対策事業(鳴瀬川水系善川)		
事業主体	宮城県		
施行地	クロカワゲンオオヒラムラオオヒラ 宮城県黒川郡大衡村大衡地先		
事業費	120 (百万円)	国費	60 (百万円)
内容	平成27年9月10日から11日に発生した関東・東北豪雨により、鳴瀬川水系善川では、黒川郡大衡村大平地先にて、河川の流下能力不足のため堤防から越水し、浸水被害や県道等の通行止めが生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に築堤工及び排水樋門工を行うことで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。		

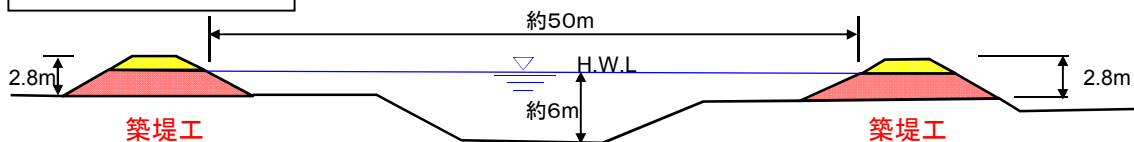


- ・浸水面積 A=150ha
- ・床上浸水1戸
- ・床下浸水1戸

凡例	
赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
青	当初実施箇所 (当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定

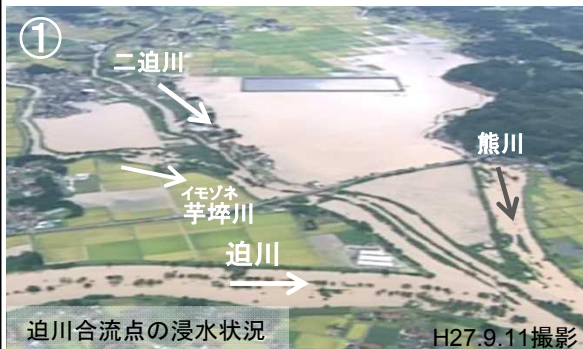
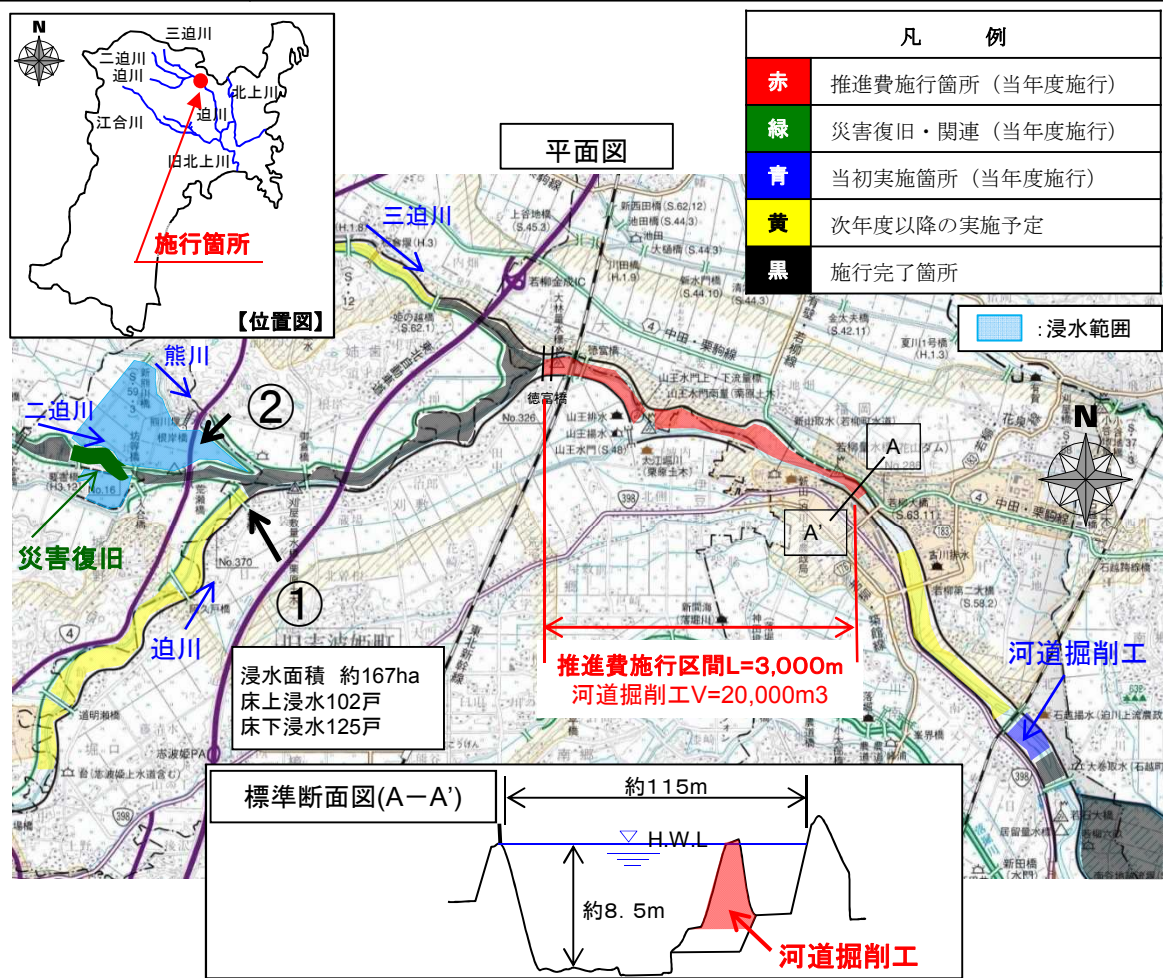


標準断面図(A-A')



## (8) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	キタカミガワ ハサマガワ 流域治水対策事業(北上川水系迫川)		
事業主体	宮城県		
施行地	クリハラシワカヤナギフクオカ 宮城県栗原市若柳福岡地先		
事業費	150 (百万円)	国費	75 (百万円)
内容	平成27年9月10日から11日に発生した関東・東北豪雨により、北上川水系迫川では、栗原市築館黒瀬地先にて、河川の流下能力不足のため堤防から越水し、浸水被害や国道等の通行止めが生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工を行うことで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。		



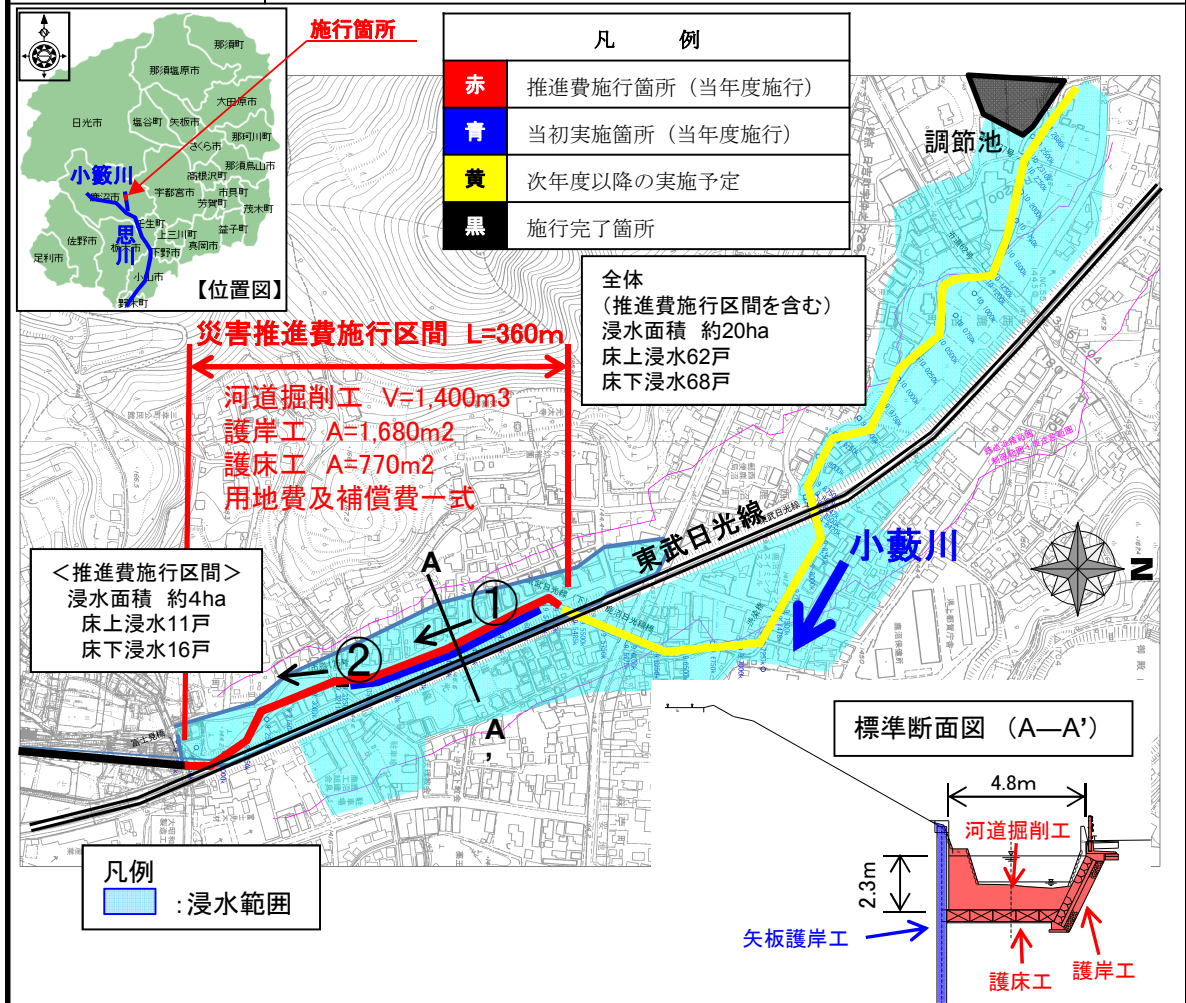


## (9) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ ハチケンボリカワ 河川改修事業(利根川水系八間堀川)										
事業主体	茨城県										
施行地	ジョウソウシヘイマチ 茨城県常総市平町地先										
事業費	1,700(百万円)	国費	850(百万円)								
内容	平成27年9月9日から10日に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系八間堀川では、常総市平町地先にて堤防が決壊、新石下地先にて河川の流下能力不足により堤防から越水し、浸水被害が生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工等の河川改修を行うことで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。										
位置図	凡例	A-A断面図									
	<table border="1"> <tr> <td>赤</td> <td>推進費施行箇所(当年度施行)</td> </tr> <tr> <td>緑</td> <td>災害復旧・関連(当年度施行)</td> </tr> <tr> <td>黄</td> <td>次年度以降の実施予定</td> </tr> <tr> <td>黒</td> <td>施行完了箇所</td> </tr> </table>	赤	推進費施行箇所(当年度施行)	緑	災害復旧・関連(当年度施行)	黄	次年度以降の実施予定	黒	施行完了箇所		
赤	推進費施行箇所(当年度施行)										
緑	災害復旧・関連(当年度施行)										
黄	次年度以降の実施予定										
黒	施行完了箇所										
施行区間①											
凡例											
施行区間②											
	B-B断面図										
											
② はん濫状況 市立小学校	③ 堤防決壊状況	④ 浸水状況									
											
H27.9.12PM撮影	H27.9.16AM撮影	H27.9.12AM撮影									

# (10) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ コヤブガワ 流域治水対策事業(利根川水系小藪川)		
事業主体	栃木県		
施行地	カヌマシ ニシカヌママチ 栃木県鹿沼市西鹿沼町地先		
事業費	300 (百万円)	国費	150 (百万円)
内容	平成27年9月8日から10日に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系小藪川では、鹿沼市西鹿沼町地先にて、河川の流下能力不足のため堤防から越水し、浸水被害が生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工や護岸工等の河道改修を実施することで、隣接する住家・鉄道・道路の安全・安心を確保する。		





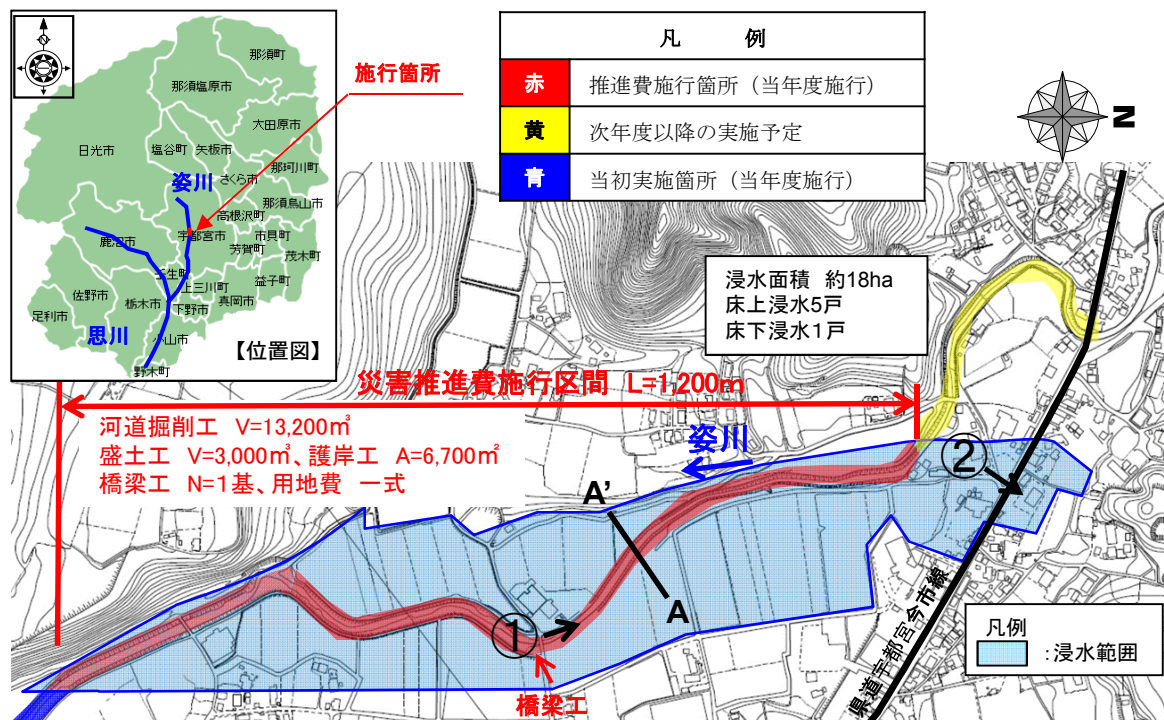
# (11) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ オモイガワ 河川改修事業(利根川水系思川)		
事業主体	栃木県		
施行地	オヤマシ ダイギョウジ 栃木県小山市大行寺地先		
事業費	200 (百万円)	国費	100 (百万円)
内容	平成27年9月8日から10日に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系思川では、小山市大行寺地先にて浸水被害が生じた。今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に排水樋門ゲートを整備することで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。		



## (12) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ スガタガワ 河川改修事業(利根川水系姿川)		
事業主体	栃木県		
施行地	ウツノミヤシ オオヤ 栃木県宇都宮市大谷地先		
事業費	550 (百万円)	国費	275 (百万円)
内容	平成27年9月8日から10日に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系姿川では、宇都宮市大谷地先にて、河川の流下能力不足のため河道から溢水し、浸水被害が生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工や護岸工等の河道改修を行うことで、隣接する住家等の安全・安心を確保する。		





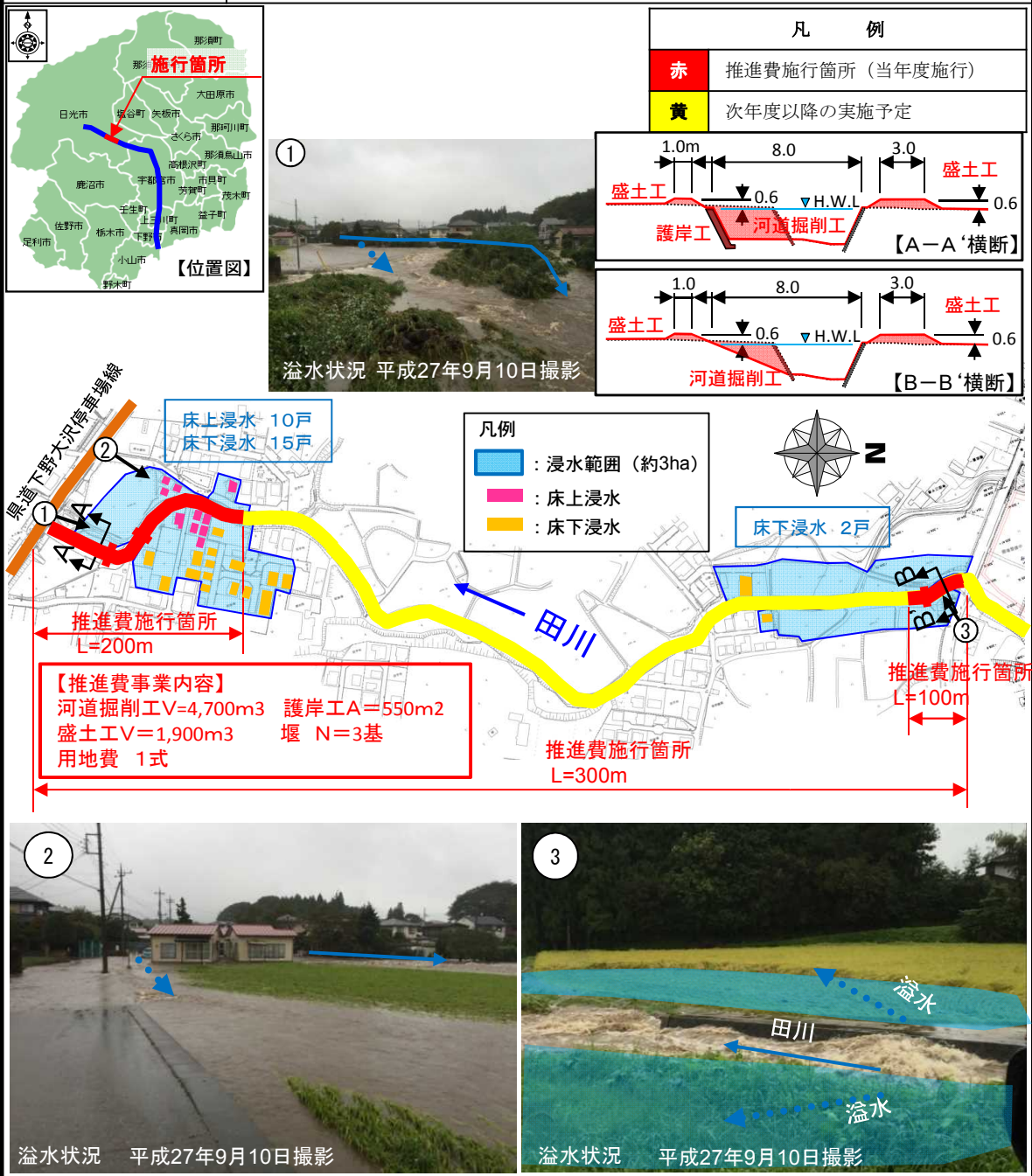
# (13) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ タケシガワ 河川改修事業(利根川水系武子川)		
事業主体	栃木県		
施行地	カヌマシ フカツ 栃木県鹿沼市深津地先		
事業費	500 (百万円)	国費	250 (百万円)
内容	平成27年9月8日から10日に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系武子川では、鹿沼市深津地先にて、河川の流下能力不足のため河道から溢水し、浸水被害が生じた。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工や護岸工等の河道改修を行うことで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。		



# (14) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	トネガワ タガワ 河川改修事業(利根川水系田川)		
事業主体	栃木県		
施行地	ニッコウシ ドサワ 栃木県日光市土沢地先		
事業費	93 (百万円)	国費	46.5 (百万円)
内容	平成27年9月8日から10日に発生した関東・東北豪雨により、利根川水系田川では、日光市土沢地先にて、河川の流下能力不足のため河道から溢水し、浸水被害が発生した。 今後の豪雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に河道掘削工や護岸工等の河道改修を行うことで、隣接する住家・道路の安全・安心を確保する。		





# (15) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	イヌマダイイチハイスイキジョウ 農業農村整備事業(飯沼第1排水機場地区)		
事業主体	茨城県		
施行地	ジョウソウシオオノゴウマチ 茨城県常総市大生郷町地内		
事業費	112 (百万円)	国費	56 (百万円)
内容	平成27年9月9日から11日に発生した関東・東北豪雨により、飯沼第1排水機場地区では、ポンプの稼働に問題があったため、19日間にわたり農地・農作物や生活道路が浸水し、農作物被害(水稻約6.8億円)や乗用車3台の水没被害が生じた。今後の降雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に機械設備工を行うことで、近隣集落や生活道路の安全・安心を確保するとともに、農業の安定経営を図る。		

**【位置図】**  
茨城県

【常総市】

凡 例

赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
青	当初実施箇所 (当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定
黒	施行完了箇所

【①飯沼第1排水機場 全景】

【②湛水状況H27.9.11】

【③出水対策(土のう積)及び農地被災状況H27.9.14】

【④農地湛水及び水稻被害状況H27.9.16】

【⑤一般車両浸水被害状況H27.9.16】

**【平面図】**

自然排水流向 → 機械排水流向 →

避難勧告地域 (孫兵衛新田) 5

通行止区間

**【詳細図】**

2号ポンプ現場操作盤

1号ポンプ現場操作盤

3号ポンプ現場操作盤

真空ポンプ操作盤

減速機

消音槽

油槽撤去

空気圧縮機撤去

貯油槽撤去

油圧操作盤撤去

【⑥整備要望箇所(3号ポンプ)】

油圧設備撤去

電動式吐出弁φ100設置

番号	詳細
①	引込盤
②	受電盤
③	1号ポンプ盤
④	2号ポンプ盤
⑤	3号ポンプ盤
⑥	照明変圧機盤
⑦	動力変圧機切替盤
⑧	コンデンサ盤
⑨	配圧弁
⑩	補給機電器盤
⑪	蓄電池設備



# (16) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	タドベセキ 農業農村整備事業(田土部堰地区)		
事業主体	茨城県		
施行地	ツクバシ タマトリ 茨城県つくば市玉取地内		
事業費	126 (百万円)	国費	63 (百万円)
内容	平成27年9月9日～11日に発生した関東・東北豪雨により、田土部堰地区では、ゲートの開閉に問題があったため、2日間にわたり農地・農作物及び生活道路が浸水し、農作物被害(水稲約0.5億円)等が生じた。今後の降雨に対して、再度災害防止を図るため、推進費を活用し、緊急に機械設備工及び設備附帯工を行うことで、近隣集落や生活道路の安全・安心を確保するとともに農業の安定経営を図る。		

**【位置図】**  
茨城県  
水戸  
下館  
古河  
利根川  
土浦 電ヶ浦  
【つくば市】

**凡 例**

赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
青	当初実施箇所 (当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定

【衛星写真】  
田土部堰ゲート  
取水口

**【①頭首工 (田土部堰) 全景】**

本川流向

**【開閉方法】**  
洪水時水位  
整備前 整備後  
機械  
引込柱

**【詳細図】**

旧5.6号操作盤 管理橋(幅員3.0m, 手摺1.1m) 旧3.4号操作盤 旧1.2号操作盤 左岸側 右岸側  
6号 5号 4号 3号 2号 1号 操作盤 階段 連絡橋 引込柱  
2300 800 5000 800 5000 800 5000 800 5000 800 5000 1100 6000 6000 6000 6000 9340  
はしご (整備前施設)

**【②整備施行箇所】**  
(巻上機, 管理橋)

**【平面図】**

桜川 北田橋 取水口 つくば市道 1-3581号 土浦市道新治南20号  
浸水被害範囲 (10ha) 原因: 排水阻害  
浸水被害範囲 (55.7ha) 原因: 溢水  
避難勧告  
通行止区間

**【③河川出水時 (H27. 9. 10) 開閉操作不能状況】**

**【④河川出水時 (H27. 9. 10) 頭首工への渡河不可状況】**

**【⑤】**  
【農地浸水被害状況 (H27. 9. 10)】

**【拡大図】**

用水 → 余水 → 越水箇所 取水口 ●左岸  
取水時に浸水するための支川 取水時に浸水するための支川  
田土部堰 本川